

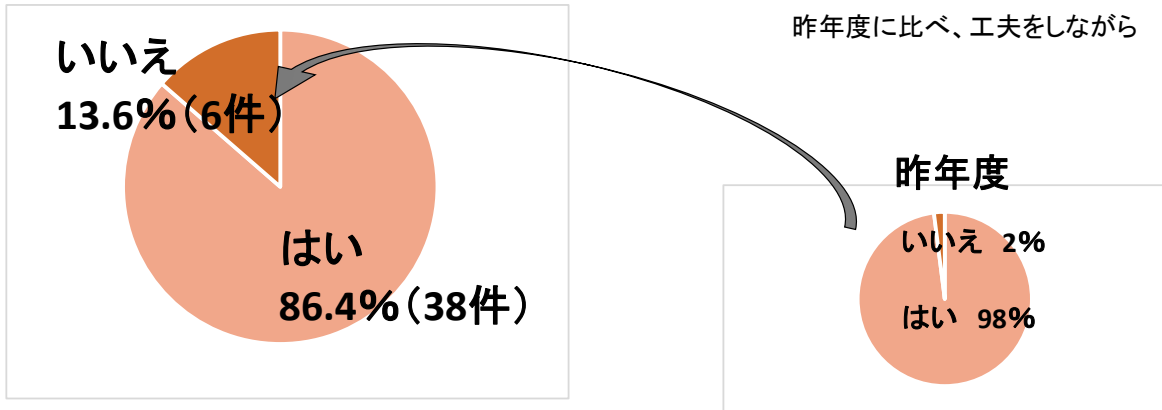
小地域福祉活動・ふれあいサロン アンケート集計結果

【実施期間】令和3年7月26日～8月20日

【回答数】44団体(49団体中) 【回答率】89.8%

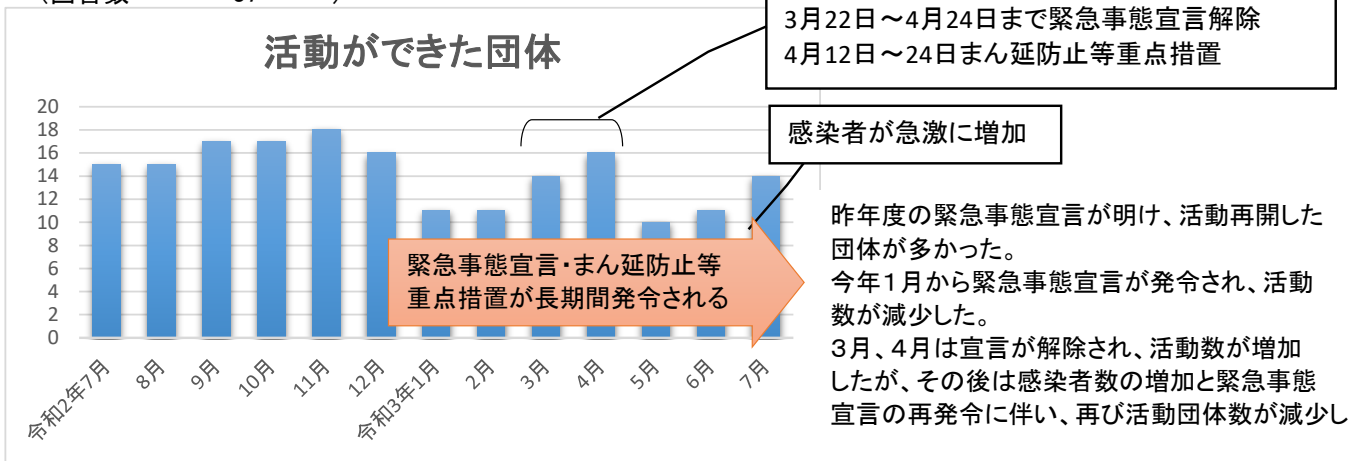
設問1.新型コロナウイルス感染症の影響により、活動を延期や中止しましたか。

(回答数 44)



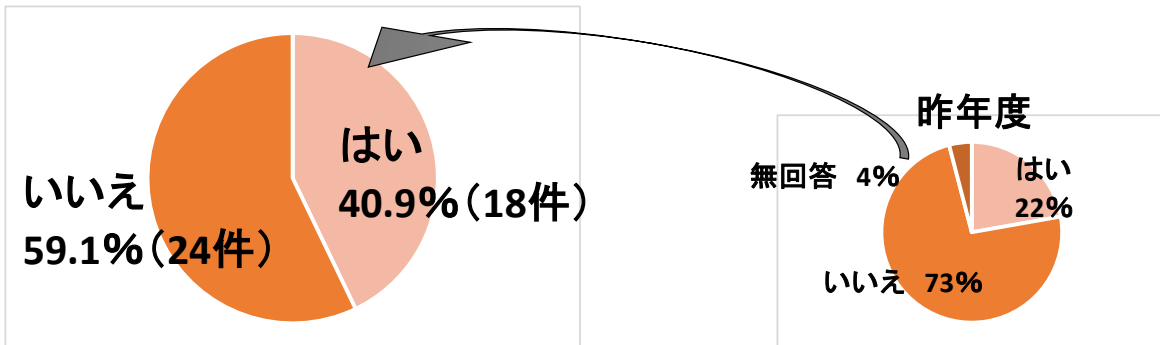
設問2. (①ではいと回答された方)いつから延期や中止をしていますか。

(回答数 37)



設問3.現在、活動を行っていますか。(令和3年7月～8月時点)

(回答数 44)



設問4. (③ではいと答えた方)どのような活動をおこなっていますか？

(回答数 18)

<活動内容>

- ・みまもり活動、安否確認
- ・近況報告及び内容通達
- ・ポスティング(災害マップやみまもりだより、マスク等)
- ・訪問活動
- ・役員会
- ・ウォーキング、健康体操、介護予防体操
- ・ふれあいサロン(脳トレ、ゲーム、体操、折り紙教室等)
- ・講習(介護について等)
- ・七夕飾りづくり、折り紙教室

設問5.(③でいいえと回答された方)これから開催予定の活動はありますか。

(回答数 30)

- はい 23件(76.7%)
- いいえ 7件(23.3%)

設問6.(③ではいと回答された方)どのような活動を予定していますか？

(回答数 26)

<活動内容>

<再開予定時期>

- 8月から 1件
- 9月から 9件
- 10月から 5件
- その他 1件

- ・みまもり、声掛け活動、訪問活動(マスク配布、マスク禍の熱中症対策について周知)
- ・みまもりだより、コロナウイルス感染予防と熱中症予防についての案内
- ・連絡及び近況報告
- ・勉強会、講座(警察によるオレオレ詐欺等)
- ・グリーンボランティアと一緒に花を植える
- ・体操、椅子に座ってできる体操、盆踊り、リズム体操等
- ・ふれあいサロン (お喋り、手芸、輪投げ、折り紙、秋の草木で小さなかごかざり作り等)

設問7.新型コロナウイルス感染症対策をしながら活動を行う上で、不安な点や気になる事をご記入ください。

(回答内容抜粋)

さまざま な意見	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 集まることで感染の不安。開催することに対して、批判的な考えの方がいるかもしれない。コミュニティがないのでつながりが保てない。 ▪ 本人(会員)は十分注意しているので、感染防止されていると思っていても、会員の家族(子供たち)が不安に思っており、外出(参加)に反対している人達がいる。
フレイル	<ul style="list-style-type: none"> ▪ コロナの為、活動する機会もなくなるとなくうつ病・認知症になってしまうのでは無いか不安になっている方が多く、1日も早く収束して活動したく思っています。 ▪ コロナの状況が続くと家にいることが当たり前になってしまい、動かないので体が弱ってしまうのではとの不安がある。
感染対策	<ul style="list-style-type: none"> ▪ お喋り会や、お茶会、やはりお友達と会うとお話も耳が遠ければ近づいて、の会話になります。密になることが不安です。マーじゃんなども牌を触るため不安です。 ▪ 高齢者や子ども達も多く、常時40~70名いるので、密と言わざるを得ない。2部に分けて行いたいですが、終息しないのでできない。クラスターを絶対にしたくないので全くできない。チラシ等をポストに入れる程度。
感染について	<ul style="list-style-type: none"> ▪ ワクチン接種を完了しても、感染対策してもデルタ株の感染力拡大の怖さを感じています。接種を高齢者は2回済んでいるようですが、変異株は感染力も強いと聞いています。現状を考えるとマスクをして、お喋りをしないとの活動は考えられずしばらくは先行きが見えません。 ▪ しっかり除菌していても、感染させないか心配です。ワクチン接種の有無も気になる場所ですが、差別になってもよくないのではと思う。不安な気持ちはある程度収束しても続くのではと思う。 ▪ いつも集まってくださる高齢者の方たちは接種済みなのですが、それ以外の方はまだ2回目の接種が終わっていないので、もし感染してしまったら申し訳ないという気持ちでいっぱいです。 ▪ 活動をする中、常に緊張感を持ちサロンを開いております。参加者の生活が全てわかるわけではないので、検温、マスク、消毒を確認するが不安です。

設問8.今後、小地域福祉活動やふれあいサロンを開催するにあたり、内容の変更、案などをご記入ください。

(回答内容)

飲食中止	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 飲食は行わない。 ▪ お茶菓子は持ち帰りに変更しています。 ▪ 茶菓はボトルと個包装してあるもので持ち帰り可となるものを用意。開催時間は1時間以内に短縮。
------	---

<p>間 接 的 つ な が り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 全体としては活動自粛ですが、個別に電話等で対応しています。 ▪ 中止期間内は月1回の訪問(インターフォン越しや手紙)でつながっています。 ▪ 訪問、手紙配布、電話。
<p>今 後 に つ な げ る 方 法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 災害に備えたマップ作成を再度見直し、ふれあい訪問の聞き取り調査を参考にして徐々に作り直していきたいと思っています。スーパーでも路上でもお会いした人に少しの時間会話をし情報収集し活動していきたいと思っています。 ▪ コロナ禍といえども、高齢どうしのコミュニケーションは継続していこうと務めており、福島ひまわりプロジェクトに参加し9年目となり、皆様にひまわりを育てていただき、折に触れて花談義をしながら、人と人との交流を行っておりました。7月にひまわりが咲きました。